

RI 第2820地区

水海道ロータリークラブ



西洋風蝶草 (せいようふうちょうそう)



2008 - 09年度 田上秀雄会長エレクト



夢をかたちに

2008-09年度 RI会長

李 東建

2008-09年度 会長テーマ

確かな絆で未来へ

VOL. 46 No.4 (通算No.2165)

7月23日(水)

2008 2009年度 会長 秋田 政夫 幹事 染谷 正美

創立 1963年9月25日

例会場・例会日

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790

常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30 ~ 13:30 0297-22-1251

事務所

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386

釜久ビル 3F

0297-30-0875 Fax0297-30-0876

E-mail mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://www.mitukaido-rc.jp/>

THE WEEKLY REPORT

2008年7月23日(水)例会プログラム

点鐘
ロータリーソング
ビジター紹介
出席報告
SAA報告
諸報告
幹事報告
第2回クラブ協議会



表紙 花の説明

- 風蝶草(ふうちょうそう)科。
- 学名 Cleome spinosa
Cleome : クレオーメ属
spinosa : 刺の多い, 刺で充満した
- 開花時期は、7/15頃～9/15頃。
- 夕方から咲き始め、翌日昼頃にはピンク色がうすくなる。
- 花の形が蝶が飛ぶようなところから命名。
- 別名、「クレオーメ」「クレオメ」。
この「クレオーメ」の方が名前のとおりがいいかも

例会報告 Vol.46 No.3 (No.2164) 7月16日(水)晴れ (司会北村英明委員長)

本例会での主な事項

会長挨拶 秋田政夫会長

2008 - 09年度 事業計画発表 各委員会

ビジター

前米山奨学生 陸 洪省さん



前カウンセラー 島田 勝会員



母国での就職が決まり、帰国する事になりました。大変お世話になりました。ありがとうございました。

諸報告

親睦活動委員会 (倉持功典委員長)

9月6日(土)東京ディズニーシー、納涼会のご案内を本日自宅へ郵送させていただきます。是非多くの皆様のご参加宜しくお願いします。

幹事報告 (染谷正美幹事)

週報受理クラブ 竜ヶ崎RC
例会変更クラブ 竜ヶ崎RC 7月22日(火) 午後6時より 松泉閣
7月29日(火) 休会
牛久RC 7月28日(月) 午後7時より 清瀧
8月11日(月) 休会

THE WEEKLY REPORT

会長挨拶 秋田政夫会長



皆さん、こんにちは。前米山奨学生の陸さん、ようこそいらっしゃいました。中国に帰られても頑張って下さい。

600億円を投じたサミットが閉幕となり、その評価と効果はいかがでしょうか。600億円で世界中のエイズ患者400万人が救えるとも報じられていました。

去る6月15日に開催されたロサンゼルス国際大会での講話の中から本年度ロータリー活動への幾つかのメッセージを紹介したいと思います。

7日間の大会期間を要した国際大会は1万9千人以上のロータリアンの参加者が親睦と歴史と未来に目を向けた大会でした。

特にポリオ撲滅に向かったの足並みを揃えた大会であったようです。日本の山田忠孝博士は基調講演の中で「ポリオに打ち勝つことができれば、達成できない目標や乗り越えられない病気はありません。負けることが許されない闘いです。」と訴えられました。

また、WHO世界保健機関事務局長マーガレット・チャン氏は「ポリオ撲滅をWHOの最優先活動とする」というロータリーの固い決意と意欲を賞賛されました。そしてウイルキンソンRI前会長はポリオ撲滅のためにカナダ政府から6千万米ドルの寄付誓約を受けたことを発表しました。

また、国際大会のプロジクトの、250,000冊の本を寄付するキャンペーンではギネス世界記録が樹立しました。大会期間中、7日間で140カ国参加のロータリアンによって寄付された本の数が242,624冊にもなり世界記録保持者として認定されました。「子供たちの識字率向上の為、本の寄付キャンペーンは年齢相応の読み書きが出来ない子供が多い地域、カルフォルニア南部とネバタ南部の公立の幼稚園から小学3年生の児童に寄付をされました。また、オンタリオ州首相のダルトン、マッキンデー氏は「世界中で8億人が文字を読むことが出来ない。」という統計に触れ、ロータリアンがこの分野での活動を続けて行く必要性を強調し、非識字によって個人が犠牲となるだけではありません。社会全体が計り知れない負担を負っているのです。」と訴えられました。

2008 - 09年度事業計画

SAA委員会 横山 修委員長

毎クラブ例会が正しく運営され、会員相互の理解と親睦の場となりますよう努めてまいります。

1. 和やかな例会となりますよう会場設営の工夫を図る。
2. クラブ奉仕活動資金・ニコニコボックスへの協力の呼びかけ、200万円以上達成のための、工夫努力をする。



会報委員会 青木正弘委員長



1. 例会の正確な記録を保存するため、週報を発行し会員及び他クラブへの情報伝達を行う。
2. 紙面の充実を図りより多種多彩な情報発信につとめる。

雑誌委員会 飯塚三夫委員長

当委員会は、副委員長に青木さん、委員に中川さんとロータリー歴35年を超す、超ベテランに支えられ構成されております。委員長の飯塚



THE WEEKLY REPORT

はまだロータリー歴30年の若輩ですので、お二人のご助言を頂きながら、会長のワンポイントメッセージの趣旨に沿って進めてまいりたいと思います。尚、特別目新しい事業計画も持ち合わせておりませんので、歴代委員長さんの事業計画、その実績なども参考にしていきたいと思っております。

IT委員会 登坂 寛委員長

- ・ ホームページを通して水海道ロータリークラブの活動を広くクラブ内外にアピールします。そのために、様々な行事に出来るだけ参加するように努め、写真撮影等の取材を行っていききたいと思います。
- ・ 他クラブのホームページの閲覧を通して、様々なロータリー情報を入手し会員に紹介します。



職業奉仕委員会 熊谷 昇委員長



職業奉仕はロータリーの基本要件であり責務である。各々の職業を通して、地域・社会への貢献に努められるようなクラブ・プログラムを提供したいと思います。

職業奉仕委員会は、本年も下記の取り組みを行います

1. SAAの協力をいただき、第二例会時「四つのテスト」の斉唱を行う
2. 毎例会時、「職業宣言」を各テーブルにセットする
3. 職場見学会の実施
4. 職業奉仕月間(10月)の卓話の実施

社会奉仕委員会 瀬戸隆海委員長



社会奉仕委員会は地域社会の啓発事業を主としておこない、地域の活性化、住みよいまちづくり、環境問題に対する取り組みを、ロータリー精神の下に地域の人々と共に進めていきます。そして、ロータリーから地域社会に対して、情報を発信できるよう以下の事業を推進していきたいと思えます。

・継続事業として、グラントゴルフ大会(常総地区・つくばみらい地区)への協力、支援を行う。

・赤い羽根、歳末助け合い募金等に対する協力。

・バザー(市民文化祭)への出品

・環境問題に対する事業推進

・地域で隠れた奉仕活動を長年行っている方々の発掘、協力及び支援を行う。

国際奉仕委員会 穂戸田好範副委員長



当委員会は、青少年交換プログラムが主たる事業となります。地区協での世界社会奉仕(WCS)が実施する「この指とまれ」に関することなど委員の方々と相談しながら、活動していきたいと考えています。

1. ツウンバRCへの交換学生の派遣(8月)
2. ツウンバRC交換学生の受入
3. WCS(世界社会奉仕)への協力が基本的に計画されている内容です。

新世代奉仕委員会 染谷秀雄委員長

今まで、クラブ内でも新世代奉仕委員会の事業はあまり紹介されず、理解がされていなかったように思いますが、今年度は、ローターアクト、インターアクトの事業などをよく理解をし、会員の方々に伝えていきたいと考えます。



THE WEEKLY REPORT

また、今年度のライラセミナーは常総市「あすなろの里」にて行われる事が決定されています。よって、新世代奉仕委員会としましても参加者を募り、この事業に対して協力をしていきたいと思ひます。

ロータリー財団 五木田利明副委員長



ロータリー財団の使命は、国際レベルの人的・教育的・文化的プログラムを通して世界理解と平和を達成しようとする、国際ロータリーの努力を支援する事を目的としております。この目的を会員皆様に理解していただき、募金目標達成に御協力をお願いし活動していきます。

1. 財団年次寄付は、一人130ドル以上を目指します。
 2. ベネファクター1名以上を目指します。
 3. メジャードナー地区2名を目指します。
 4. ポリオ特別募金、1人30ドルを達成したいです。
5. 2009 - 2010年度国際親善奨学生のクラブ推薦参加、GSE団員とリーダーのクラブ推薦、参加。
 6. 地区補助金活用プロジェクトのクラブの参加。

米山奨学会 福田克比古委員長



今年度も前年に引き続き、奨学生の洪 シウオンさんを2009年3月までお世話します。カウンセラーは松村仁寿会員です。

寄付金については、会員の皆様に御協力を頂き、クラブとして米山功労賞を目指して活動していきたいと考えております。

1. 米山奨学生 洪さんと交流を深め、米山月間には卓話をいただけるよう計画する。
 2. 米山特別寄付金1人2万円、全会員の御協力をいただける様働きかける。
3. 米山功労賞、ファンドフェロー賞の会員が出来るだけ多数でよう働きかける。

出席報告 (青木清人副委員長)

会員総数	出席者数	欠席者数	賜暇	メーク	出席率
50名	40名	10名	0名	3名	86.00%

ニコニコボックス(横山 修SAA)

入金計 ￥31,000 累計 ￥271,000

茨城県中学生空手道選手権大会にて、女子生徒が優勝し8月の全国中学生大会の県代表となりました。
秋田会員

週報の表紙に写真を載せてもらいました。 松村会員

僧正になりました。 瀬戸会員

迷子のシーゾーの飼い主が見つかりました。 青木(正)会員

前米山奨学生 陸 洪省さん、宜しく。 島田会員

本日早退させていただきます。 櫻村・古矢 各会員

先週例会欠席しました。 穂戸田・須藤・横山・染谷(秀)・大塚・二本松 各会員

先週欠席致しました。委員会報告、島田会員ありがとうございました。 田上会員

先週例会北海道サミットゴルフのため欠席しました。また先日のセミナー(米山奨学会・カウンセラー合同)も職業奉仕のため松村会員に代理していただきました。ありがとうございました。 福田会員

会報委員会 青木正弘委員長 須藤義定副委員長

会員増加への呼びかけと表彰



新会員を推薦した会員「2008 - 09年度新会員推薦者ピン」(現在、青色のピンが登場)を贈りましょう。ピンは、ロータリーの被免許業者を通じてご注文いただけます。

「大きく成長しているロータリークラブでは、興奮と熱意を感じることができます」と述べるのは、2008 - 09年度RI会員増強・維持委員会のマイケル・マクガバン副委員長です。

世界中のクラブを活気づけるために、李東建RI会長は、世界中に足を運んで会員増強のためのアイデアを喚起しています。12回にわたって行われる会長主催会議の第1回会議は、7月7日に東京で開かれ、会議では会員の勧誘と維持の最善の方法について話し合うための小

グループ討論会が行われます。

アルゼンチン、ブラジル、エジプト、南アフリカで開かれる会議では、今年度のRIテーマ「夢をかたちに」の中心的な優先事項である子供の死亡率低下についても取り上げられます。

会員の増加に向けてクラブと地区に行動を呼びかけるために、李会長は、新たな会員増強表彰プログラムを設立しました。2008 - 09年度中に10パーセントの会員純増を達成したクラブには、李会長の署名入りの表彰状が贈られます。地区レベルでは、2つの新クラブ結成と10パーセントの会員純増が達成されなければなりません。地区に贈られる表彰は、会員増加を達成したクラブの数の割合によって異なります。

会員純増率が最も高かった上位10クラブと地区は、英国バーミンガムで行われる2009年RI国際大会の壇上で表彰されます。表彰の対象となるためには、クラブは5月15日までに「会員アクセス」から会員情報を更新する必要があります。受賞クラブは、RIの会員データベースの数字を基に決定されます。

「この目標は、クラブや地区が会員増強を優先事項として取り組めば達成されるでしょう」とマクガバン副委員長は話します。

ロータリー・センター情報:フェロースhip申請書が新しくなります

ロータリー財団では、これまでの平和教育プログラムを統合することになりました。修士号の取得を狙いとするロータリー世界平和フェロースhip・プログラムと、専門技能の開発を主眼とする短期修了証プログラムは、今後一つのプログラムとなります。今回の変更により、申請者は以下7つのロータリー・センターの中から希望校を選ぶこととなり、修士号コースと短期修了証コースの申請が同時に行われるようになります。

チュラロンコン大学ロータリー・センター:タイ、バンコク(専門技能開発の修了証取得プログラム)

デューク大学およびノースカロライナ大学チャペルヒル校ロータリー・センター:米国(修士号取得プログラム)

国際基督教大学ロータリー・センター:日本、東京(修士号取得プログラム)

サルバドル大学ロータリー・センター:アルゼンチン、ブエノスアイレス(修士号取得プログラム)

ブラッドフォード大学ロータリー・センター:英国、ウェスト・ヨークシャー州(修士号取得プログラム)

カリフォルニア大学バークレー校ロータリー・センター:米国、カリフォルニア州(修士号取得プログラム)

クイーンズランド大学ロータリー・センター:オーストラリア、クイーンズランド州ブリスベーン(修士号取得プログラム)

この統合の目的の一つとして、短期修了証取得プログラムの申請と選考時期の調整を図ることがあります。チュラロンコン大学のロータリー・センターでは、これまで同様、毎年1月~4月と6月~8月までの2つのコースが提供されます。今後、両コースの申請書は、修士号取得プログラムの申請書と同じく7月1日が締切日となります。また、選考審査も修士号取得プログラムのフェローと短期修了証取得プログラムの両コース参加者を合わせて、年に一度のみ実施されることとなります。

平和プログラム統合の最終調整が行われる中、今後も引き続き関連ニュースをお届けします。また、新しい申請書や推進用資料が完成し次第、紹介させていただきます。新しい申請書が利用できるようになるまで、申請者は既存の申請書を使用することとなります。